

# 前年度より11億円増の積極型予算（一般会計）

景気対策と市民生活の向上に重点をおきました。合併後初めて予算を増額し、七尾市総合計画のテーマ「人が輝く交流体感都市」の実現を目指します。

## 平成21年度 予算編成にあたって

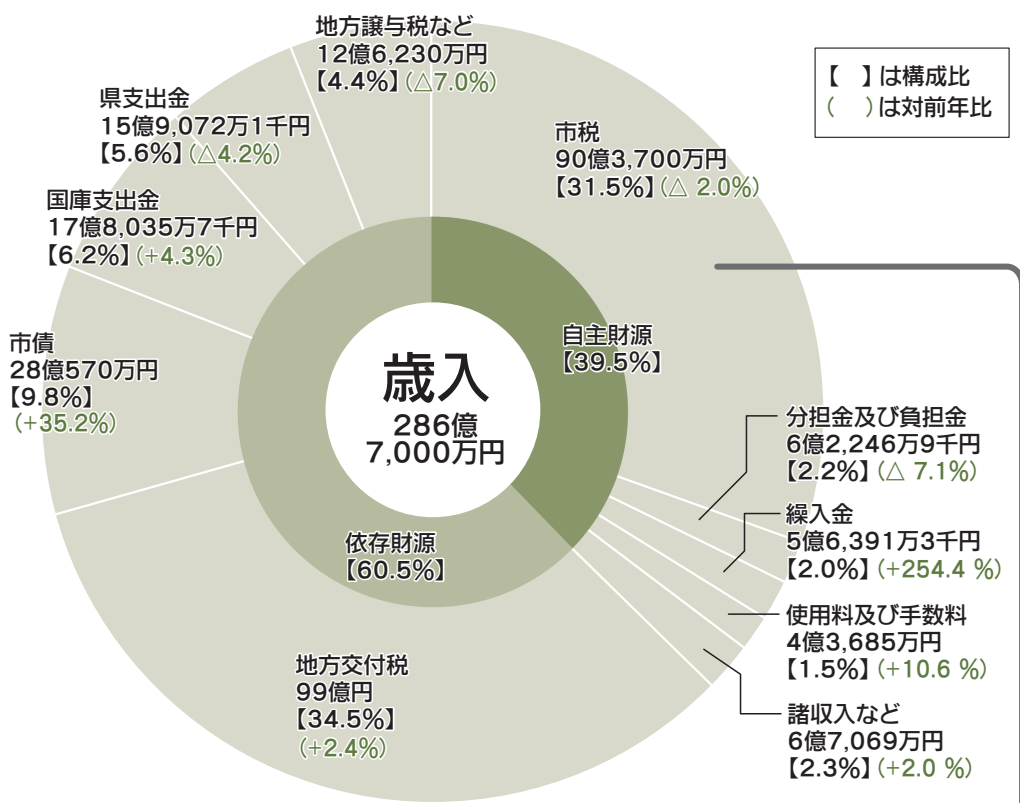
七尾市長 武元 文平

平成21年度は市の最上位計画である第一次総合計画の実施初年度となります。計画の実現に向けて積極的な予算で事業に取り組みます。

総合計画では、その基本テーマを「人が輝く交流体感都市」と定め、「人口減少下における持続可能なまちづくり」を目標に掲げ、限られた資源を有効に活用し、重点的かつ戦略的に各施策に取り組みます。

これからも引き続き徹底した行政改革を実行し、簡素で効率的な行政システムを確立したうえで、将来にわたって持続可能な財政基盤の安定を図ることとしております。市民の皆さまには、安定した財政基盤の確立に向けた取り組みに対して、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

—平成21年度一般会計予算 286億7,000万円—  
（一般会計・特別会計・企業会計をあわせた総額は502億4,699万6千円）



(市税の内訳)



用語解説(主なもの)

【歳入】

**自主財源:**市税など自主的に収入する財源で、この割合が高いほど財政に余裕があります  
**依存財源:**地方交付税など自主財源以外の財源  
**市税:**市民税、固定資産税など皆さんが納める税金  
**分担金及び負担金:**保育料や受益者負担金など  
**繰入金:**市の基金からの繰入金  
**使用料及び手数料:**施設使用料など  
**地方交付税:**地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体へ配分する税  
**市債:**資金調達などの長期借入金  
**国庫支出金・県支出金:**各種事業に対する国・県からの補助金など

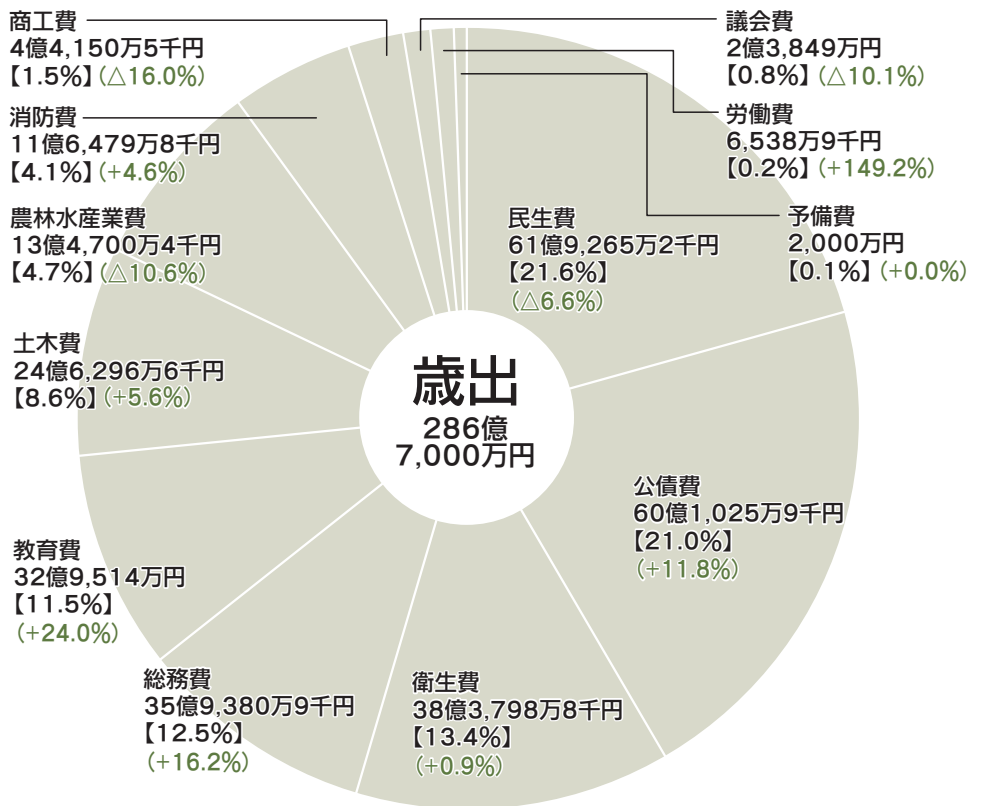
【歳出】

**公債費:**市債の償還をするための経費  
**補助費等:**各種団体などへの補助金や負担金など  
**人件費:**議員報酬、各種委員報酬、職員給与など  
**扶助費:**生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基き、生活を維持するために支出される経費  
**繰出金:**一般会計と特別会計、または特別会計相互間で支出される経費  
**物件費:**賃金、消耗品、郵便料、備品購入費など  
**普通建設事業費:**道路、学校など公共施設の建設事業に要する経費  
**民生費:**社会福祉、身体障害者、高齢者、児童福祉などに要する経費  
**衛生費:**環境保全・疾病予防・ゴミ処理などに要する経費  
**総務費:**一般的な管理事務、企画調整事務などに要する経費  
**教育費:**教育や生涯学習の充実、文化・スポーツの振興に要する経費  
**土木費:**道路や河川など社会資本の整備に要する経費

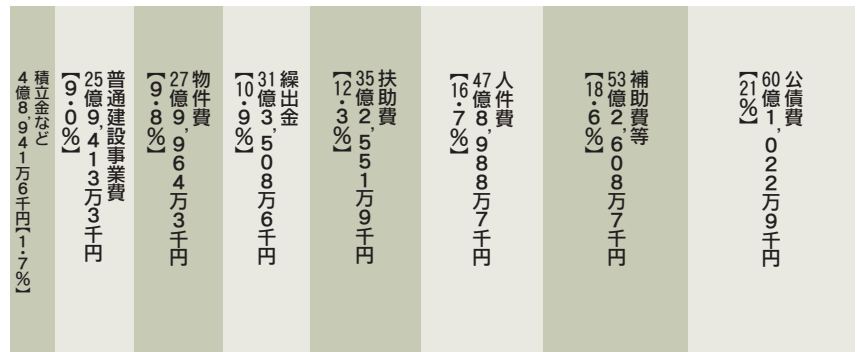
問

企画経営課 ☎53-1117  
 (総合計画に関すること)  
 財政課 ☎53-8455  
 (予算に関すること)

歳出 目的別



歳出 性質別



特別会計	金額	前年比
公共用地先行取得事業特別会計	1,725万5千円	(△1.6%)
ケーブルテレビ事業特別会計	4億2,374万6千円	(△80.5%)
墓地公園事業特別会計	27万4千円	(+0.0%)
国民健康保険特別会計	65億3,001万1千円	(+0.6%)
老人保健特別会計	3,962万6千円	(△94.0%)
後期高齢者医療保険特別会計	6億7,302万5千円	(△2.4%)
介護保険特別会計	62億673万7千円	(+11.6%)
簡易水道事業特別会計	2億1,891万4千円	(△17.3%)
下水道事業特別会計	40億914万4千円	(+5.1%)
公設地方卸売市場事業特別会計	1億2,735万8千円	(△3.3%)
分譲宅地造成事業特別会計	733万4千円	(△68.6%)
工業団地造成事業特別会計	606万5千円	(+0.0%)
西岸財産区特別会計	11万8千円	(△70.5%)
水道事業会計(公営企業会計)	33億1738万9千円	(△12.9%)